

令和6年度 会派調査研究報告書

(視察先1箇所につき1枚)

会 派 名	壮志会
事 業 名	弘前城跡公園の概要と、さくら祭り・桜守の状況について。
事 業 区 分	①研究研修 ②調 査

1 上田市での課題と研修・調査の目的

毎年4月の上旬に行われている上田城跡公園1,000本さくら祭りは、秋に行われる紅葉祭りと同様の一大イベントで、多くの市民や観光客が訪れます。

日本の三大さくら祭りは、弘前城跡公園・伊那の高遠城址公園・奈良県の吉野山・と言われています。上田市においても、樹木の老木化も進んでおり、これらの総合的な管理をどの様に行っているのか視察したい。

2 実施概要

実施日時		視察先	青森県弘前市市
令和6年5月29日(水)		担当部局	弘前市公園緑地課 議会事務局総務係長 秋村忠範
報告内容	1、視察先の概要 弘前市は、全国の約1/5を占める日本一のリンゴ産地。 ・人口・世帯数（令和6年4月1日現在、推計人口） 人口：159,675人、世帯数：70,424世帯 ・産業別就業者数（令和2年度国勢調査） 第1次産業：13.2% （上田市 4.4%） 第2次産業：15.7% （32.4%） 第3次産業：66.3% （60.1%） ・予算規模（令和6年度） 一般会計当初予算額 827.8億円 （上田市712.9億円）		
	2、視察先の特徴 平成18年2月27日に、弘前市・岩木町・相馬村の3市町村が合併し弘前市が誕生した。 平成31年3月に、地域づくりの最上位計画である「弘前市総合計画」を策定し、市民の「くらし」；「いのち」；「人」を育てるを3本柱として、新しい弘前づくりを進めている。		

報 告 内 容	3、視察事項について ・開花情報はどのように周知されるのか。 弘前公園のさくら情報として 3 月の開花予想に始まり、さくら祭り期間中は毎日更新している。 ・公園内のさくらの種類や本数はどのようなか、又 100 年以上の老木も多数あると聞くと聞くと、桜守や樹木医についてはどのようなか、又年間の管理費はどのようなか。 ・さくらの種類は 52 品種：2600 本。 ソメイヨシノは 1,713 本（65.9%） ・樹齢 100 年以上の古木 400 本以上と聞くと聞くとその管理体制は、 チームさくら守 3 名（樹木医有資格者） 労務職 8 名 現場作業員 34 名 ・さくらの維持管理費 概算 50,000 千円 内訳人件費 40,000 千円 原材料 5,400 千円「令和 4 年度決算」 その他 3,600 千円
感想（まとめ）・市政に活かせること	4、まとめ 上田市においては少ない予算の中で、開花前や・葉桜になっても、さくら守の方や、業者の皆さんの手厚い手入れにより毎年のさくら祭りには大勢の市民や観光客が訪れています。 全体に、もう少しさくらの本数が増えると良いと思う、また、以前に比べ、露天商「出店」の数が少なく寂しい気がします。お祭りなので、賑やかな方が楽しくていいと思うので、一考してください。 